

第3章 経営理念と基本方針

3-1 経営理念

人口減少に対応する持続可能な下水道経営

3-2 基本方針

(1) 下水道等の整備

下水道整備は完了しており、今後は維持管理・改築更新の時代を迎えています。

施設利用率及び水洗化率を向上するため、広報等を通じて周知し、加入促進に努めて、経営改善を図っていきます。

(2) 安定的・効率的な事業運営

今後も継続して事業を継続するため、より一層、安定的・効率的な事業運営が必要になります。料金改定の見直しを行い収入の確保に努め、集落排水処理区の統合により、経費の削減を図るなどの取組みを推進します。

事業の実施に当たっては、施設の老朽化や人口減少などの状況に応じて、適切な時期に検討を行い、安定的・効率的な下水道事業の運営に努めます。

(3) 持続可能な下水道サービスの提供

下水道施設の適切な管理、補修に努めるとともに、老朽化した施設の長寿命化を図り、施設機能の維持に努めます。